

令和5年度 EV 関連部品開発等支援事業 新素材活用研究支援セミナー

「革新材料・接合技術のマルチマテリアル車体への適用について」

このたび、県では、県内自動車関連企業等が今後のEVの普及に伴い新たに必要になる技術や部品製造に対応できるよう、次世代自動車に活用される新素材等の情報提供を行うため、下記のとおりセミナーを開催いたしますので、ぜひご参加ください。（委託先：（公財）岡山県産業振興財団）

記

- 開催日 令和5年7月4日（火） 14:00～16:00
- 場所 ピュアリティまきび（岡山市北区下石井2-6-41）
- 内容 「革新材料・接合技術のマルチマテリアル車体への適用について」
千葉 晃司 氏

～専門分野～

自動車 車両設計、車体構造設計、各種材料適用技術（ハイテン材、アルミ、Mg、樹脂、CFRP）の成形性、接合技術

- 概要 昨今、2050年のカーボンニュートラルを目指して、CO2排出量規制強化や電動車両の増加などの動向がある。その中で、自動車で材料を適材適所に使用したマルチマテリアル車体が増加している。今回、マルチマテリアル車体の現状と材料の適用の考え方、革新構造材料技術研究組合（ISMA）が開発した革新材料・接合技術の適用技術（材料特性、成形性、接合、塗装・防錆、性能）と異材接合について解説する。
- 対象者 県内自動車関連企業開発責任者（担当者）等
- 定員 30名程度
- 参加費用 無料
- 申込方法 以下のフォームまたは、QRコードよりお申込みください。
URL：https://www.optic.or.jp/okayama-ssn/event_detail/index/2904.html
- 申込締切 令和5年6月30日（金）17:00必着
- お問合せ先 （公財）岡山県産業振興財団 研究開発支援課 田口、勝野
（TEL）086-286-9651 （FAX）086-286-9676 （E-mail）jidousya@optic.or.jp



(略歴) 千葉 晃司 氏

- 1982年 日産自動車(株)総合研究所に入社
- 1996年 車両研究所主任研究員
- 2000年 先行車両開発部 主担
- 2006年 車体技術開発部 主担
- 2010年 車体技術開発部 シニアエンジニア
- 2016年 車体技術開発部 シニアエキスパート
- 2021年 日産自動車 定年退職
- 2021年～2023年3月 新構造材料技術研究組合（ISMA）
プロジェクトマネージャー
- 2022年～ 東京理科大学 非常勤講師

